

高齢者等に対して家事援助等の支援を行う団体に補助金を交付します

「仙台市訪問型生活支援活動促進事業」のご案内

新たに支え合いの活動を始めたい!

地域での活動を応援します!

もっと利用者や活動者を増やしたい!

活動を充実させたい!

補助対象となる活動

高齢者等に対して行われる掃除、洗濯、庭作業、外出付き添い、電球交換等の生活支援活動

補助対象となる団体

仙台市内において補助対象となる活動を行う非営利の団体



補助金の種類

新たに活動を開始する団体向け	立ち上げ補助金 新たに活動を開始した団体の運営費を補助	最大10万円交付 (最大2年間交付)
すでに活動している団体向け	活動奨励金 提供した生活支援の回数 × 200 円を交付	最大6万円交付 (最大3年間交付)
	介護予防ケアマネジメント[※]による計画的支援奨励金 介護予防ケアマネジメントに基づき提供した生活支援の回数 × 500 円を交付	最大20万円交付

※ 地域包括支援センター等が行う状況調査、支援計画作成等の支援

その他の支援も!

- ◎活動団体の情報を仙台市ホームページや市民が参加する研修(例:〇〇サポーター養成研修)等の場において周知します。
- ◎ボランティア人材の育成(コーディネーター育成等)や活動する際に必要となる知識(個人情報の取り扱いや認知症等)の習得等に資する研修を開催します。

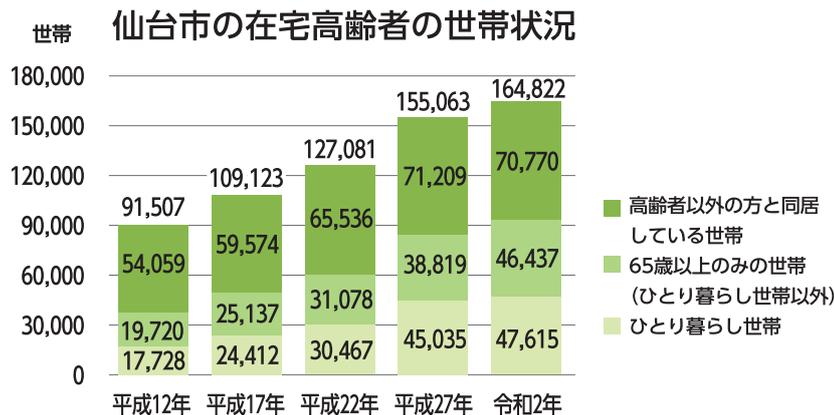
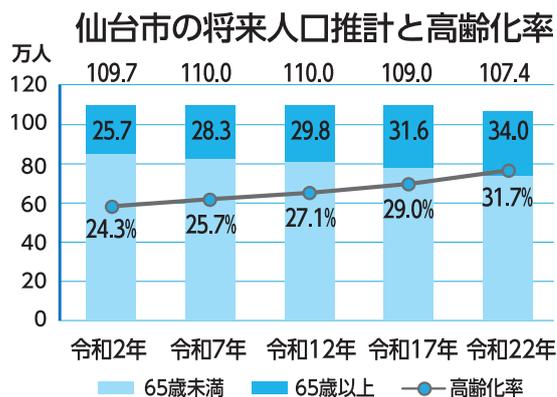
制度の詳細・申請等については仙台市ホームページまたは各区障害高齢課等で配付する募集要項をご覧ください。

トップページ > 暮らしの情報 > 健康と福祉 > 高齢の方 > 地域での訪問による支え合い活動に対する支援等について (<https://www.city.sendai.jp/hokatsushien/community-subsidy.html>)



なぜ地域での支え合いが重要なのか？

■ 少子高齢化の進展や高齢者のみで生活する世帯の増加等により、日常生活において支援が必要となる高齢者が増えていくことが見込まれます。



出典：仙台市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）

- 住み慣れた地域で、いつまでも安心して生き生きとした生活を続けていくためには、介護保険等による専門職のサービスだけでなく、地域で助け合い、支え合う仕組みづくりが必要です。
- 高齢者が地域での支え合い活動に参加し、生きがいや役割を持って生活することで、自身の介護予防に繋がることも期待されます。



なぜ介護予防ケアマネジメントに基づく計画的な支援が必要なのか？

- 支援が必要な高齢者が住み慣れた地域で生活するためには、現に困っていること、困りごとの原因、ご本人ができること等の状況を踏まえた個別的な支援が重要となります。
- 困りごとの内容が同じでも、その原因やご本人ができること等の状況は一人ひとり異なるため、介護予防ケアマネジメントにおいて高齢者ごとにどのような支援がどの程度必要なのか調査、分析を行ったうえで、多様な主体が連携（役割分担）しながら計画的に支援を行うことが必要（効果的）です。

困りごと 例

ごみ出しができない



困りごとの原因 例

筋力・体力の低下

- ⇒ 集積所まで歩けない
- ⇒ ごみ袋が重くて持てない

認知機能の低下

- ⇒ 収集日を忘れてしまうなど

ご本人にできること 例

- ごみを袋にまとめる
- ごみ袋を玄関前に置く
- 小さいごみ袋なら持てる
- ごみ袋を持って集積所まで行けるなど

活動団体に支援を依頼する場合や活動に参加したい場合はどうすればいいの？

- 活動団体に直接ご連絡ください。
- 活動団体の情報は、仙台市ホームページをご覧ください。以下問い合わせ先までご連絡ください。
 トップページ > 暮らしの情報 > 健康と福祉 > 高齢の方 > 地域での訪問による支え合い活動に対する支援等について > 訪問型生活支援活動促進事業における支援団体について
 (<https://www.city.sendai.jp/hokatsushien/sasaeai-dantaichiran.html>)



お問い合わせ

仙台市健康福祉局保険高齢部高齢企画課

〒980-8671 仙台市青葉区国分町3丁目7番1号

TEL:022-214-8168 / FAX:022-214-8191 / E-mail:fuk005130@city.sendai.jp